

アクションプラン掲載に向けた 施策集

アクションプラン掲載に向けた施策集【目次】

提出団体	項目	タイトル	ページ	
(1) 大阪・関西万博きょうと推進委員会が実施する取組			3	
(2) 大阪・関西万博きょうと推進委員会参加団体が実施する取組			4	
(2)-1京都府・京都市	文化・環境	文化庁移転を契機とした「文化の都・京都」の実現 「京都のアートフェアの世界的評価の向上、世界への新たなアートの発信」	5	
	観光	「もうひとつの京都」×「とっておきの京都」	6	
(2)-2京都府	文化・環境	持続可能な漁業につながるブルーシーフードの推進	7	
	産業	魅力ある京野菜を提供する「旬の京野菜提供店」	8	
	観光	万博の開催を契機に京都観光を新しいステージへ	9	
		「食の京都TABLE」の周遊観光	10	
		京都の文化を五感で体感	11	
(2)-3京都市	文化・環境	京都発脱炭素ライフスタイルの推進	12	
		京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度	13	
		食品ロス削減の推進	14	
		大学・学生団体と連携した「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力発信	15	
		文化と経済の好循環の創出	16	
		天然アユをシンボルにした川の恵み継承プロジェクト	17	
	産業	京都ならではのスタートアップエコシステムの魅力発信事業	18	
		京都のビジネス環境の魅力を活かした企業誘致	19	
		京都市ソーシャル・イノベーション・クラスター創造事業	20	
	観光	海外に向けた京都創生の推進	21	
		淀川最源流への誘いプロジェクト	22	
		文化、産業、医療、環境等をテーマとしたMICEの誘致	23	
		持続可能なまちづくり支援事業—伏見地域の経済・観光振興	24	
	(2)-4市町村	綾部市	万博を契機とした観光誘客の推進	25
		宇治市	新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり	26
宮津市		大阪・関西万博きょうとの力創出・発信事業	27	
亀岡市	文化・環境	デジタル文化資料館「KAMEOKA VIRTUAL HISTORIA」	28	
		「大阪湾にプラスチック製レジ袋を流さない！」プロジェクト	29	
		美味しいプラスチックフリー「リバーフレンドリーレストラン」	30	
		日本中が美しいまちへ「エコウォーカー」プロジェクト	31	
	産業	SDGsの取組を通じた交流による、ビジネス機会やイノベーションの創出	32	
		観光	観光トレンドのシフトチェンジプロジェクト	33
	八幡市	淀川舟運を中心とした周辺地域のにぎわい創出	34	
京田辺市	文化・環境	地域の伝統文化を未来につなぐ	35	

提出団体	項目	タイトル	ページ
(2)-4 市町村	京田辺市	文化・環境	未来を切り拓く子どもたちの育成
			36
	南丹市	観光	日本茶文化の発信と継承
			37
		産業	南丹市キャッシュレス基盤整備計画策定事業
	久御山町	観光	ホテルを核とした町内産業の振興
			39
	和束町	文化・環境	「淀川舟運×久御山町」魅力発信
			40
		産業	2025茶源郷・オープンエアミュージアム（茶源郷・まるごと博物館）構想
(2)-5 団体・有識者	精華町	観光	2025茶源郷・オープンエアミュージアム（茶源郷・まるごと博物館）構想
			41
	京丹波町	文化・環境	地域資源を活かしたシティプロモーション及び共創コミュニティづくり
			42
	小川委員 (立命館大学)	観光	京都丹波・京丹波町！伝統芸能の魅力発信
	京都商工会議所	文化・環境	シリアルスゲームを活用した新たな観光開発
	(公社) 京都工業会	産業	シリアルスゲームを活用した新たな観光開発
	山地委員 (公財) 地球環境産業技術研究機構	文化・環境	文化庁京都移転関連事業
			46
			(公社) 京都工業会 会員企業が有する展示施設情報等の収集と発信
			47
			日本のネガティブエミッション技術の実証
			48

(1) 大阪・関西万博きょうと推進委員会が実施する取組

(2) 大阪・関西万博きょうと推進委員会参加団体が実施する取組

【目指す姿】 京都のアートフェアの世界的評価の向上、世界への新たなアートの発信及びアート市場活性化

概要

京都のアートフェアの世界的評価の向上、世界への新たなアートの発信

- ・ 万博会期前から、毎年開催する京都のアートフェアに世界各国のコレクターや美術関係者を招聘するとともに、世界のアートフェアでプロモーションを行い、京都のアートフェアの世界的評価を向上
- ・ 万博会期中は、「Art Collaboration Kyoto」や「artKYOTO」など様々なアートイベントを連携し、日本を代表する現代アートフェアへと進化させることで、京都と世界の作家による新たなアートを世界に発信

オンライン・リアル双方でのアート作品の販売・展示の促進等によるアートフェアの開催、アート×ビジネス事業の推進、カルチャープレナー（文化起業家）の創造活動促進を通じたアート市場活性化

実施主体

京都府、京都市

実施場所

京都府内（京都市他）

【問い合わせ窓口】

京都府文化生活部文化芸術課

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

実施時期

令和5年～7年

関連HP

—

その他の

—

万博後の取組

万博後も、継続して京都のアートフェアの世界的評価の向上、世界への新たなアート発信及びアート市場の活性化を図る。

【目指す姿】府内各地に広がる多彩な文化に光を当て、周遊観光を促すことにより、観光の分散化と地域の活性化が進む京都

概要

大阪・関西万博も見据え、以下の主な取組を推進

- 府内各地の隠れた観光資源等（食・宿泊・自然体験など）に光を当てた誘客メニューの開発
- 自治体間をはじめ、各DMO等と連携した広域的な誘客の取組の推進
- 環境負荷の軽減も考慮し、公共交通機関を利用した広域周遊を促進する取組の実施

実施主体

京都府、京都市、京都府観光連盟、京都市観光協会

【問い合わせ窓口】京都府商工労働観光部観光室
京都市産業観光局観光MICE推進室

実施場所

府内各地



実施時期

令和5年度以降

関連HP

—

その他

外国語に対応したコンテンツを造成する。

万博後の取組

京都府内各地の隠れた魅力を発信し、広域的な誘客に取り組んでいく。

【目指す姿】漁協や環境団体、大学などとともにブルーシーフードに係る取組を進め、水産物の持続可能な利用と海洋環境保全を図る地球環境にやさしいサステナブルな京都の水産業

概要

- ・地球温暖化や乱獲が原因で枯渇する魚介類が増加し、世界的にはクロマグロの漁獲管理などがスタートしており、適切な資源管理を行えば魚の資源回復は可能
- ・ブルーシーフードは資源が比較的豊富な魚種を認定し、消費者にその魚種の消費を勧める事で、海洋資源の回復に寄与するプログラム
- ・京都府産水産物へのブルーシーフード認証や(一社)セイラーズフォーザシーとの協定などを進め、SDGsをテーマとする大阪・関西万博への資源量が豊富な水産物提供等をきっかけとして、府内飲食店におけるブルーシーフードを推進し、府北部の魅力向上や誘客につなげる。

実施主体

京都府、(一社)セイラーズフォーザシー

【問い合わせ窓口】075-414-4992（京都府農林水産部水産課）

実施場所

府内の飲食店

実施時期

周年

関連HP

<https://sailorsforthesea.jp/programs>



その他

※セイラーズフォーザシー：2004年に米国ロックフェラー財団当主によって設立された海洋環境改善を目的としたNGO団体

万博後の取組

- ・产学研公連携で持続可能な漁業モデルの構築を目指す
- ・ブルーシーフードの取組を行う京都の漁業にインバウンドを取り込み、観光部局との連携した海業の促進
- ・ブルーシーフードの取組による府内産水産物に付加価値を上げた漁業者の収益向上
- ・ブルーシーフードと「食」の京都による観光誘客

魅力ある京野菜を提供する「旬の京野菜提供店」

京都府

産業

【目指す姿】魅力ある京野菜の提供店を拡充し、京の食文化を国内外へ発信する京都

概要

・「いつでも、美味しい京野菜が食べられるお店」として、京都府内産京野菜等を食材に使用する京都府内及び東京都特別区内の飲食店を「旬の京野菜提供店」に認定し、京野菜の食文化をPRすることにより、京野菜の恒常的な消費の拡大と定着を通じた生産拡大を図るとともに、万博会場から府域への誘客を図る。

【認定状況(R5.7.31現在)】263店（京都府内192店（市域174店、府域18店）、東京都内71店）

【イベント例】ブランド京野菜夏の料理フェア、冬の料理フェアと称して「旬の京野菜提供店」が期間限定で京野菜の特別メニューを提供

実施主体

(公社) 京のふるさと産品協会

実施場所

京都府内または東京都特別区内の飲食店

実施時期

周年

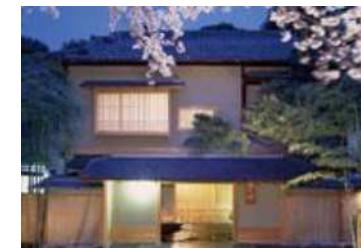
関連HP

[https://kyoyasai.kyoto/shop_all/
brand](https://kyoyasai.kyoto/shop_all/brand)
10月以降リニューアル予定

その他

—

【問い合わせ窓口】075-414-4941
(京都府農林水産部 流通・ブランド戦略課)



万博後の取組

万博後も、京の食文化の魅力発信や京都への誘客促進のため、旬の京野菜提供店の拡充とPRを実施。

万博の開催を契機に京都観光を新しいステージへ

京都府

【目指す姿】 各地で多彩なMICEが開催され、国際的な交流が生み出される京都

概要

万博を訪問する世界各国の政府関係者、経済人、文化人等を積極的に招聘し、京都府を含む行政や企業、経済団体等と積極的に交流いただけるよう総合案内機能を強化するとともに、こうした方々に付随するメディアも活用し、京都の魅力を発信

- ・各地域の強みを生かした各市町村での多様なMICEの開催
- ・外国人観光客が体験できる付加価値の高いコンテンツの創出
- ・民間事業者と連携し、テーマを設定した広域周遊ツアーの実施
- ・交通事業者等と連携し、万博会場と府内各地域を結ぶシャトルバスの運行
- ・本アクションプランに定める各種イベントの国内外への情報発信
- ・国際会議等の分科会やエクスカーションツアーの府域での開催
- ・万博開催期間中の国内外からの教育旅行の誘致

実施主体

京都府、京都府観光連盟、各DMO

【問い合わせ窓口】 京都府商工労働観光部観光室、
(公社) 京都府観光連盟

実施場所

京都府全域



実施時期

令和7年4月～10月

関連HP

<https://www.kyoto-kankou.or.jp>

その他

万博後の取組

万博期間中に京都を訪れた観光客をリピーターとするべく、観光資源の磨き上げや情報発信を行っていく。

「食の京都TABLE」の周遊観光

京都府

【目指す姿】 地域の「食」と情報発信の拠点となる府内の道の駅や直売所「食の京都TABLE」において「もうひとつの京都」の魅力を発信し、「人とのもの」の流れを活発に

概要

「もうひとつの京都」の4エリア（海の京都、森の京都、お茶の京都、竹の里・乙訓）において、「食の京都TABLE」を拠点としたエリア内の周遊観光等を盛り上げるとともに、万博会場から府域への誘客を図る。

<イベント例>

- ・「もうひとつの京都」の4エリアの「食の京都TABLE」が連携し、シーズン毎に地域の名産品をPRするマルシェを実施
- ・「食の京都TABLE」と「もうひとつの京都」の各エリアのイベントを連携させ、周遊観光を促進

実施主体

「食の京都TABLE」に選定されている各施設

【問い合わせ窓口】

075-414-4941 (京都府農林水産部流通・ブランド戦略課)



実施場所

同上

実施時期

周年

関連HP

令和5年9月開設予定

その他

—

万博後の取組

万博後も、地域の観光拠点となる「食の京都TABLE」施設を継続的にPRし、府内の周遊観光を促進。 10

【目指す姿】スポーツ文化ツーリズムにより、京都各地の文化を五感で体験することで、より深いレベルでの文化への理解や心身の充足をもたらし、より京都を好きになっていただく

概要

万博に向けて、府内で育まれてきた本物の文化を、体感を通して触れられるよう、モデルコンテンツの造成、来訪者が出発準備を行うためのステーションの設置、単なる翻訳ではなく深いレベルで文化歴史を理解した上で外国人に魅力的に伝えられる専門文化ガイドの育成を行い、健康志向や本物志向が高い欧米系外国人をはじめ世界各地の方々に京都を深いレベルで好きになっていただく。

<コンテンツ例>

- ・E-Bike（舟屋、かやぶき集落、門前町、茶畠などの文化的景観、神社や寺院、ガラス釧（くしろ）など本物の文化財）
- ・トレッキング（大江山、京都北山）
- ・ウォータースポーツ（恭仁宮や平安京の木材運搬を支えた水運をSUP（スタンドアップパドルボード）で体感）

実施主体

DMO、スポーツ産業、博物館

【問い合わせ窓口】未定

実施場所

府内各地のモデル地域



実施時期

令和7年4月～10月

（令和4年度、海の京都DMOと丹後郷土資料館で試行実施）

関連HP



その他



万博後の取組

期間中に整備した施設や体制をもとに、コンテンツの充実、単なる翻訳ではない専門文化ガイドの育成を継続して行い、持続的な取組にする。

【目指す姿】

京都の自然と共生する文化やしまつのこころを礎に
自分らしい持続可能な暮らしの選択で実現するカーボンニュートラルで豊かな社会

概要

- 脱炭素型のライフスタイルへの転換を促すプロジェクトを企業と連携して創出・実証
- 大阪・関西万博期間中に来訪者がプロジェクトに参加することで、理念や取組を国内外へ発信
(プロジェクトの取組例)
 - ・京都ならではの脱炭素な取組を集約し、参加することでライフスタイルの転換にも繋がるツアーコンテンツの提供
 - ・環境配慮商品・サービスのCO₂削減効果や持続可能なものづくりのストーリーを発信
 - ・インバウンドの需要が高く、環境負荷の低い菜食対応メニューを提供する飲食店等の情報発信
 - ・ファッションロスゼロを切り口に、古着を中心に様々な物の資源循環を体験できるイベントの開催

実施主体

京都市、連携企業

【問い合わせ窓口】京都市環境政策局地球温暖化対策室

実施場所

京都市内

実施時期

一部実施中

関連HP

<https://doyoukyoto2050.city.kyoto.lg.jp/>

その他の

—



脱炭素を体験できるツアーの様子

万博後の取組

企業等と連携したプロジェクトの取組を推進し、京都発の脱炭素ライフスタイルを国内外に広く発信

【目指す姿】 京都らしさを支える生物多様性の持続可能な利用の推進**概要**

- ・京都らしさを支える生物多様性の持続可能な利用を図るため、京都らしさを支えてきた生きものの保全、再生及び持続可能な利用の取組を実施する団体又は個人の方を認定
- ・大阪・関西万博のテーマウィークにて「地球の未来と生物多様性」というテーマが設定されたことを踏まえ、さらに団体及び個人への周知を強化

実施主体

京都市

【問い合わせ窓口】京都市環境政策局環境管理課

**実施場所**

京都市内

実施時期

実施中

関連HP

<https://ikimono-museum.city.kyoto.lg.jp/prj-select/>
(京・生きものミュージアム)

その他の

-

武田薬品工業株式会社京都薬用植物園による
「オケラの保全及び五條天神宮節分祭への神糸の奉納」

万博後の取組

生物多様性の保全と持続可能な利用の推進

【目指す姿】 全国をリードする「食品ロス削減のまち」の実現

概要

- ・ 食品・観光関連事業者の取組支援
食べ残しゼロ推進店舗認定制度や事業者報告制度、優良事業所認定制度等における食品ロス削減の優良事例を、飲食店や宿泊施設、食品小売店等の食品・観光関連事業者と積極的に情報共有し、食品ロス削減の取組を支援する。
- ・ 食品ロス削減に資する技術・サービスの情報発信
大阪・関西万博のテーマパークにて「食と暮らしの未来」において「フードロス」が主な対象分野として設定されたことも踏まえ、食品ロス削減に役立つ技術・サービス等を提供する事業者・団体の情報を発信し、食品ロス削減に取り組む事業者・団体同士の連携促進により、食品ロスの一層の削減につなげていく。

実施主体

京都市

【問い合わせ窓口】京都市環境政策局資源循環推進課

実施場所

京都市内

実施時期

実施中

関連HP

<http://sukkiri-kyoto.com/nintei>
<http://sukkiri-kyoto.com/omusubi/>

その他の

—



万博後の取組

飲食、食品関連事業者・団体間の連携や新たな技術・サービスに関する情報発信を通じた食品ロス削減の推進を図る。

大学・学生団体と連携した 「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力発信

京都市

文化・環境

【目指す姿】 「大学のまち京都・学生のまち京都」の国内外への魅力発信

概要

- 大阪・関西万博後を担っていく学生が参画する京都学生祭典、京都学生広報部などの学生団体による京都の魅力発信、大阪・関西万博の機運醸成

実施主体

京都市、大学コンソーシアム京都、各学生団体など

【問い合わせ窓口】京都市総合企画局総合政策室大学政策担当

実施場所

京都市内



実施時期

令和5年度～

関連HP

○京都学生祭典 <https://www.kyoto-gakuseisaiten.com/>
○京都学生広報部 <https://kotocollege.jp/>

その他

—

万博後の取組

国内外での「大学のまち京都・学生のまち京都」のブランド力向上を目指す

【目指す姿】「文化と経済の融合による好循環」が創出される京都

概要

<大阪・関西万博を見据え、以下の取組を推進>

- アート市場活性化の取組の推進
オンライン・リアル双方でのアート作品の販売・展示の促進（市内で作品の展示・販売を行う「ARK(Art Rhizome KYOTO)」の実施、作品のオンライン販売サイト「HAPS KYOTO」の運営等）
- アート×ビジネス、カルチャープレナーなどに係る取組
アーティスト等の芸術関係者と企業等との交流会、サロンなどを定期的に開催し、多様な人が交流する機会を創出
カルチャープレナーの掘起こしやアワード実施により文化芸術に投資する新しい潮流を生み出す
- 京都芸大を核とした文化芸術都市の新たなシンボルゾーンの創出
京都の玄関口・京都駅周辺において、令和5年10月に移転する京都芸大を核として、国際的に様々な人が集い、交流し、まちが賑わい、世界に発信する文化芸術を基軸としたまちづくりを推進（チームラボを代表とする民間事業者によるアート複合施設との連携、アーティストの創作活動を通じた周辺地域との連携・交流の場づくり）
- 文化庁移転及び京都芸大移転を契機とした文化芸術の発信の取組
上記取組の成果や知見や生活文化をはじめとする京都の文化の奥深さの発信、子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出

実施主体

京都市

実施場所

京都市内

実施時期

実施中

その他の

(外国语対応、宗教や文化の多様性に配慮した食事への対応など)
取組毎に必要に応じ実施

【問い合わせ窓口】京都市文化芸術企画課



京都芸術センター



京都市立芸術大学新キャンパス

万博後の取組

期間中各事業の成果を踏まえ、取組を推進することで、文化芸術全体の価値を高め、芸術家や文化関係者の活動基盤の充実や活発な創作活動を創出とともに、その成果や生活文化をはじめとする京都の文化の奥深さを発信し、市民生活の豊かさ、文化の継承・創造につなげていく。

【目指す姿】都市と共生する川の恵み（自然・食文化）をいのち輝く未来社会に継承

概要

天然アユは、冬に夢洲周辺など「大阪の海」で生育、夏に鴨川など「京都の川」へ遡上し、旬を迎える。京の食文化を支える天然アユ“AYU”は、京都と大阪が繋がる豊かな川のシンボルであり、都市と共生する川の恵みをいのち輝く未来社会へ継承するために、大阪・関西万博きょうと推進委員会にて示されたキーワードである「川」や「水」を踏まえ、以下の活動を展開する。

- **保全活動**：魚道（遡上できる環境）づくり、産卵場づくり、河川清掃、モニタリングなどの実施
- **食文化体験**：夏の川床料理に欠かせない「アユ塩焼き」や「ゴリ茶漬け」などの食味学習会（利き鮎、串打ち他）の開催
- **担い手育成**：「アユ友釣り」や「ゴリ押し漁」などの漁業体験を小学校等の授業で実施
- **大阪と連携**：漁協・有識者等で構成する活動組織※が流域連携による保全活動や食文化体験（天然ウナギ、シジミ他）を展開

※ 国・府・市の水産多面的機能発揮対策交付金の活動組織：京の川の恵みを活かす会【京都市】、淀川河口域を考える会【大阪市】

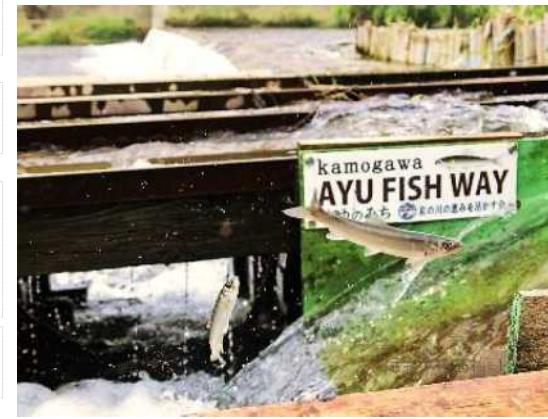
実施主体

京都市、京の川の恵みを活かす会 他

【問い合わせ窓口】京都市産業観光局 農林振興室農林企画課、
北部農業振興センター、南部農業振興センター

実施場所

京都市内 他



実施時期

実施中

関連HP

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000312717.html> (京都市HP : 漁業体験学習)
<https://ikasukai.web.fc2.com/index.html> (京の川の恵みを活かす会 HP)

その他

英語対応可能

万博後の取組

都市と共生する豊かな川の自然・食文化を継承するために、活動組織をはじめ連携した事業を広域で展開

京都ならではのスタートアップエコシステムの 魅力発信事業

京都市

産業

【目指す姿】 京都スタートアップ・エコシステムの発信力とスタートアップ支援強化

概要

- ・大阪・関西万博を見据えた、スタートアップ支援や産学公連携による新産業・新事業創出
- 社会課題の解決に資する起業、成長の機会の創出
- 留学生を含む大学生とスタートアップとの交流の場の創出 等

実施主体

京都市、(公財)京都高度技術研究所

【問い合わせ窓口】京都市産業イノベーション推進室

実施場所

京都市域



実施時期

実施中

関連ＨＰ

—

その他

—

万博後の取組

国内外から京都へ、企業、投資、人材が集積することを目指す。

【目指す姿】

概要

京都のビジネス環境の魅力を活かした企業誘致に取り組み、大阪・関西万博を見据え、より一層、国内外から京都への企業集積を目指す。

都市の活力を生み出す都心部や、ものづくり産業の基盤となる工業の集積地、知恵産業に貢献する研究開発拠点など、京都市内各地域の特色を活かした企業立地（市内企業の事業拡大・企業誘致）を促進。なかでも、京都駅からのアクセスが抜群で、京都を代表する企業も立地する京都駅南においては、オフィス・ラボ誘導プロジェクト「京都サウスベクトル」を推進。大阪・関西万博の開催も一つの契機とし、万博来場者や入洛者をターゲットに次の取組を加速させ、より一層の企業集積を目指す。

- 京都のビジネス環境の魅力をPR
 - ・Webサイトなど情報発信媒体の内容充実、英語化
 - ・市域、首都圏等におけるセミナー開催など
- 国内外の企業の京都進出を支援
 - ・補助金交付
 - ・不動産マッチングなど

【ビジネス拠点としての京都市の強み】

- ① 世界的な京都ブランド、伝統産業に培われた技術力
- ② 多様な担い手の確保・産学公連携の強み
- ③ 職住近接のコンパクトシティ
- ④ ビジネス視点での豊富な京都ロケーション
- ⑤ 良好なアクセス&災害に強いまち
- ⑥ 充実した企業立地支援制度

実施主体

京都市

実施場所

市域他

実施時期

令和5年度～

関連ＨＰ

<https://kyo-working.city.kyoto.lg.jp/>

その他の

Webサイトなど情報発信媒体の英語化

【問い合わせ窓口】 京都市企業誘致推進室



万博後の取組

引き続き、国内外から京都への、企業集積を目指す。

【目指す姿】 「これからの1000年を紡ぐ企業認定」によるサステイナブルな企業の育成

概要

- ・ソーシャルビジネスに取り組む企業や、それらを応援する人々が京都に集い、京都から日本の未来を切り拓く「京都市ソーシャル・イノベーション・クラスター構想」を推進。
- ・大阪・関西万博の開催目的・趣旨にも沿う、京都で長い年月をかけて培われてきた「めきき」「たくみ」「きわめ」「こころみ」「もてなし」「しまつ」などの視点があり、社会的課題を解決する革新的な手法と、未来をも見据えた「四方良し」の経営を実現している企業を認定。
- ・大阪・関西万博を契機に取組を国内外に発信し、支援パートナーとともに、企業の目指す未来に向けた成長と発展をサポート

実施主体

京都市

【問い合わせ窓口】

京都市産業観光局地域企業イノベーション推進室

実施場所

京都市域

実施時期

実施中

関連ＨＰ

<https://social-innovation.kyoto.jp/spread/5558>

これからの
1000年を紡ぐ
企業認定

CERTIFICATE TO AN ENTERPRISE
WEAVING A THOUSAND YEARS
INTO THE FUTURE

その他の

-

万博後の取組

認定企業を中心に、地域企業の持続的発展を推進

海外に向けた京都創生の推進

京都市

【目指す姿】京都が有する魅力や価値の全世界への発信を通じた、海外から人・投資を呼び込む仕組みの構築

概要

- ・グローバル都市としての京都が取り組むべき方策について議論
- ・京都市への海外からの寄付獲得に向けた、ウェブでの発信、インバウンド向けリーフレット等によるPRを継続
- ・R5年度は、寄付フォームのUIを向上させ、さらなる寄付の拡大を図るとともに、寄付の土台となる、「グローバルな関係人口」の構築に向けた取組みを行う。(KYOTO Innovation Studioを通じた、グローバル都市に向けたブランディング等)
- ・R6年度以降は、万博による海外との交流機会を最大限に活かして「グローバルな関係人口」の拡大・交流の強化に取り組み、一層の海外からの人・投資を呼び込む仕組みを検討

実施主体

京都市

【問い合わせ窓口】京都市総合政策室 京都創生担当

実施場所

京都市内・オンライン



実施時期

実施中

City of Kyoto - City Promotion

関連HP

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000305425.html>

Kyoto Machiya Stories — Volume 2: The Story of "Sai-Cho"

This is an English translation and excerpt of part of an article from the "STORYTELLER" section of the Kyoto Machiya Successor Net...

その他

—

万博後の取組

京都の持続可能な発展を実現し、その魅力や価値を未来に継承するため、万博の機会を捉えて構築した「グローバルな関係人口」の更なる拡大や交流を進め、海外からの人・投資の呼込みを活性化させていく。

【目指す姿】

樹高日本一 自然が創造した奇跡のパワースポット「三本杉」の周知

概要

- 大阪・関西万博を見据え、きょうと推進委員会にて示されたキーワードである「川」や「水」にちなみ、大阪・関西万博の会場「夢洲」に注ぐ淀川（桂川）の最源流に、日本一の樹高62.3mの「三本杉」（東幹62.3m 1位、北西幹60.7m 2位、西幹57.2m 5位）がそびえたち、京都 最果ての自然が創造した奇跡のパワースポットについて、この機会を捉え発信を強化
- 併せて、左京区北部山間地域における「北山友禅菊」などオニリーワンの自然や農山村の魅力を発信

実施主体

北部農林業地域振興協議会

【問い合わせ窓口】 京都市産業観光局 農林振興室農林企画課、
京北・左京山間部農林業振興センター、北部農業振興センター

実施場所

京都市左京区北部山間地域



実施時期

実施中

関連HP

林野庁HP：花脊の三本杉（測定結果）
京都市左京北部山間地域自治連絡協議会HP
京都市HP：夏の風物詩『北山友禅菊』

その他

—

万博後の取組

奇跡のパワースポット「三本杉」を世界に発信、エコツアーアクセス体制の整備

文化、産業、医療、環境等をテーマとした MICEの誘致

京都市

観光

【目指す姿】 SDGsに貢献し、国内外から選ばれ続けるサステナブルなMICE都市・京都

概要

大阪・関西万博も見据え、以下の主な取組を推進

- MICE商談会の開催
- MICE誘致・開催支援における大阪・関西万博のPR
- 京都のユニークベニューのさらなる開拓と積極的な活用

実施主体

京都市、京都文化交流コンベンションショキューロー

【問い合わせ窓口】京都市産業観光局観光MICE推進室



(出典) ユニークベニューガイド

実施場所

京都市内

実施時期

令和5年度～

関連HP

—

その他

外国語に対応したコンテンツを造成する。

万博後の取組

サステナブルかつ国際的なMICE都市を目指して、MICE誘致の取組を推進していく。

【目指す姿】 淀川舟運の拠点・伏見港などの資源を活かした伏見地域の活性化

概要

令和3年度策定の各区基本計画の下、ウィズコロナやデジタル化社会の進展等の社会情勢の変化を見据えたうえで、地域のつながりや一体感の醸成を促進するとともに、地域住民の主体的な取組を支援することで、SDGsやレジリエンスの理念を踏まえた持続可能なまちづくりを推進する。

(例として伏見区での取組を記載する。)

- ・京都と大阪をつなぐ淀川舟運の拠点・京都の玄関口であり、日本唯一の「川のみなと」である伏見港エリアにおいて、大阪・関西万博を見据え、関係機関等と連携し、舟運の活性化や賑わいづくりを展開する。ひいては周辺エリアも含めた京都の活性化につなげる。
- ・伏見の持つ文化や歴史、産業等の資源を活かし、伏見へのより一層の観光客の誘客と、伏見の企業への経済的好循環を創出する。

実施主体

伏見区役所 他

【問い合わせ窓口】京都市伏見区役所地域力推進室

実施場所

伏見港エリアなど伏見区内

実施時期

実施中

関連HP<https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/page/0000299341.html>**その他**

-



万博後の取組

淀川舟運等を含め、伏見への集客の拡大と経済活性化

万博を契機とした観光誘客の推進

【目指す姿】 内外来訪者の誘客推進による地域の賑わい創出

概要

- R6年度（情報発信）：大阪・関西万博により国内外から訪れる観光客をターゲットに、綾部市への来訪につながるような観光誘客事業を実施
 - ・あやべグンゼスクエア、農家民宿、シャガの群生地、あやべ温泉、光明寺二王門など、地域の歴史や文化を感じるスポットと豊かな自然環境やアウトドアを組み合わせたモデルコースの造成とSNS等を活用した情報発信
 - ・黒谷和紙などの伝統工芸やお茶、京野菜などの綾部の「食」と「農」の魅力発信
- R7年度（ツアー造成支援等）：民間旅行会社によるツアー造成に対する支援等を実施
 - ・綾部の豊かな自然や地元産食材を活用した飲食と観光スポットのセット化によるツアーに対する補助

実施主体

綾部市

【問い合わせ窓口】綾部市定住交流部観光交流課

実施場所

綾部市内 他


実施時期

令和6年度～令和7年度

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

市でこれまで行ってきた既存の事業を活用し誘客を推進していく。

【目指す姿】 宇治川を中心とした自然環境と伝統的文化を活かしたにぎわいづくり

概要

- 市街地から徒歩圏内にある天ヶ瀬ダムや宇治川周辺の景観を活用し、天ヶ瀬ダム周辺を新たな観光資源として創出することで、地域全体の周遊観光を促進する
- 宇治川の鵜飼などの伝統的文化を伝承・保存するとともに、事業者の新たな取組への挑戦を支援することで、何度も訪れたくなる観光地を目指す
- 「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」に沿い、宇治川での体験型川下り等の実施や、淀川舟運活性化協議会と連携した、淀川沿川地域との広域的なにぎわいを創出する

実施主体

宇治市、観光協会、連携企業
(予定)

【問い合わせ窓口】宇治市観光振興課



実施場所

天ヶ瀬ダムから宇治橋間を中心とした宇治川流域

実施時期

随時

関連HP

—

その他の

天ヶ瀬ダムから宇治橋間の宇治川流域をつなぐ移動手段として、グリーンスローモビリティやシェアサイクルなど宇治に相応しい移動手段の導入について検討

万博後の取組

観光だけでなく、舟運の活用による住民の安全・安心を確保する観点も含め、動力船舶が安全に運航できるための航路の確保を目指す

大阪・関西万博きようとの力創出・発信事業

宮津市

【目指す姿】 インバウンド受入体制の構築やPR等により、地域の機運醸成を図るとともに、観光誘客や地域活性化を推進する。

概要

- **インバウンド受入体制の構築**（大阪・関西万博を見据えたインバウンド受入体制を整備・強化。）
- **国内外での催事への出展**
(大阪・開催万博の開催に合わせ、天橋立・伊根の観光・物産等を効果的にプロモーションするため、国内外で開催される催事への出展。)
- **観光誘客プロモーションの実施**（京阪神や首都圏に加え、海外に向けての観光誘客プロモーションを実施。）
- **観光誘客コンテンツの造成**
(成相寺青紅葉ライトアップの新規実施、大阪・関西万博会期に合わせた万博記念事業の新規企画・実施等)

実施主体

宮津市

【問い合わせ窓口】宮津市企画課

実施場所

宮津市内 他



実施時期

令和5年度～

関連HP

—

その他の

—

万博後の取組

観光誘客PR等を引き続き実施予定

【目指す姿】 体験をきっかけとした交流の創出と歴史文化の継承を実現する**概要**

「KAMEOKA VIRTUAL HISTORIA」は、亀岡市文化資料館が所蔵する文化財をはじめ、市内各地の伝統芸能・祭事・風習・自然などの歴史文化資源を再現したメタバース空間です。参加者同士の交流を目的としたメタバース空間とは違い、クエスト型のゲームに似たストーリー性を付加することで、「学び」の要素と「遊び」の要素をかけ合わせた、“亀岡ならでは”的な体験を世界に向けて提供します。

実施主体

亀岡市

【問い合わせ窓口】 亀岡市教育委員会 文化資料館

実施場所

オンライン

**実施時期**

通年

関連HP<https://museums.city.kameoka.kyoto.jp/>**その他の**

ブラウザの外国語翻訳機能を使用すれば、どの言語でも対応可能

万博後の取組

デジタルアーカイブやメタバースを通して若い世代に地域の魅力を発信し続ける。

「大阪湾にプラスチック製レジ袋を流さない！」 プロジェクト

亀岡市

文化・環境

【目指す姿】 「エコバッグを持って買い物することが当たり前の社会」の実現

概要

大阪湾に流出するレジ袋をなくすことから、プラスチックごみの削減を目指します。プラスチックごみ削減に向けて、プラスチックに依存しすぎたライフスタイルを見直すきっかけとして、最も身近な使い捨てプラスチック製品であるレジ袋を禁止する社会のルール（条例制定）を広げていきたいと考えています。

実施主体

亀岡市

【問い合わせ窓口】 亀岡市環境政策課

実施場所

亀岡市内

ともに生きる



プラスチックゼロ

実施時期

通年

関連HP

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/kankyou/list305-668.html>

その他

—



万博後の取組

プラスチック製レジ袋の提供禁止条例の策定を全国の自治体へ広める

【目指す姿】 「社会全体において「使い捨てプラスチックごみゼロ」の理念の浸透

概要

発泡スチロールの容器や使い捨て食器を使用しない、無料で給水ができるなど環境に配慮した一定条件を満たす飲食店を「リバーフレンドリーレストラン」として認定し、万博を契機に、更に広く情報を発信することにより、消費者のエシカル消費につなげ、飲食店とその利用者が環境にやさしい行動につながる「リバーフレンドリーレストランプロジェクト」に取り組んでいきます。

実施主体

亀岡市、飲食店

【問い合わせ窓口】 亀岡市環境政策課

実施場所

亀岡市内



リバーフレンドリーレストランプロジェクト
River Friendly Restaurants

基準をクリアした。
環境に配慮した取組みを
実践する市内飲食店等を
「リバーフレンドリーレストラン」
に認定しています。

社会全体で「使い捨てプラス
チックごみゼロ」を目指します。



実施時期

通年

関連ＨＰ

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/riverfriendly-mizu/>

その他

—

万博後の取組

環境に配慮した取組を実践する飲食店を認定し情報を発信することで、さらに取組の輪を広げる

【目指す姿】

環境美化推進の輪の拡大を目指すとともに、ポイ捨てごみのない清潔で快適なまちづくり

概要

ウォーキングや散歩をしながら、また、通勤・通学をしながらごみ拾いを行う、身近で気軽で自由な新感覚の清掃活動「エコウォーカー」の緩やかなネットワークを全国に広げ、日本中のまちからポイ捨てごみを無くすことを目指します。また、次代を担う子どもたちが将来にわたり環境を守り続ける意識を醸成することも重要だと考え、保育所等教育機関と連携したエコウォーカー活動も展開はじめています。

実施主体

亀岡市

【問い合わせ窓口】 亀岡市環境政策課

実施場所

亀岡市内



実施時期

通年

関連HP

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/kankyou/2693.html>

その他

—

万博後の取組

ポイ捨てされているごみ拾いを始めとした、様々な市民参加型の事業の企画推進

【目指す姿】 SDGsに取り組み、市民だけでなく全国民・全世界のwell-beingの追求

概要

かめおかSDGsパートナー宣言制度のプラットフォーム化(現在登録団体 58社 (R5.7.26現在))
➢ パートナー企業と連携したSDGsイベントやインナープロモーションの実施
➢ パートナー企業をはじめとする各種団体とともに、SDGsの達成を目指した勉強会を実施
広域/官民連携によるSDGsプロジェクトチームを発足
➢ 京都市・大津市・京都新聞社と連携し、各ゴールをテーマにしたイベントやトークセッションを実施
万博を契機に、スケールメリットを活かした連携を加速させ、亀岡から世界へSDGsマインドを浸透させます。

実施主体

亀岡市、連携企業

【問い合わせ窓口】 亀岡市SDGs創生課

実施場所

亀岡市内



実施時期

通年

関連HP

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/sdgs/list419-958.html>

その他

—

万博後の取組

パートナー宣言制度をプラットフォームとした、パートナー企業等と連携した様々な取組の実施による地域産業及びイノベーションの活性化

【目指す姿】

地域に滞在し、暮らし 자체を楽しむ滞在型観光モデルの創出、日常生活と観光が共存する持続可能な地域活性化

概要

- 新たな観光スタイルを確立し、誘客を促進する。
(都市部では味わうことのできない、非日常を体験できる滞在型観光)
- 古民家を改修した宿泊施設「離れにのみ」
 - 農作業や水辺アクティビティ体験ができる施設
 - コワーキングスペースを持った施設

実施主体

亀岡市、観光事業者

【問い合わせ窓口】 亀岡市商工観光課

実施場所

亀岡市内



実施時期

通年

関連HP

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/soshiki/6/1842.html>

その他

—

万博後の取組

観光のシフトチェンジによる新たな観光トレンドの創出・亀岡市内滞在型観光モデルの発信

淀川舟運を中心とした周辺地域のにぎわい創出

八幡市

【目指す姿】 自然と親しめる川辺のにぎわいづくり

概要

- ・淀川舟運の復活に向け、舟運航路と船着場及び周辺の整備
- ・民間活力による水辺のアクティビティ創出やにぎわいイベントの実施
- ・淀川舟運との相乗効果を見据え、背割堤に近接する男山の自然体験を題材としたモニターツアーを実施
- ・舟運とサイクリングの拠点となる背割堤を活用した市内周遊ルートづくりなど、観光コンテンツを商品化

実施主体

八幡市、淀川沿川自治体、
国・府等関係機関、連携企業

【問い合わせ窓口】 八幡市政策企画課 商工観光課

実施場所

八幡市内、淀川沿川各地域



実施時期

令和5年度～

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

かわまちづくりの拠点となる背割堤のPRと、市内への誘客につながる観光コンテンツづくり

【目指す姿】

地域文化の魅力発信と未来につなげる人材育成

概要

- 市無形文化財（大住隼人舞、ずいき神輿）の展示発表による伝統文化行事のPR

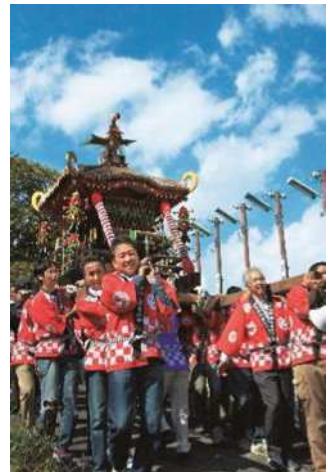
実施主体

京田辺市、各保存会

【問い合わせ窓口】 京田辺市文化スポーツ振興課

実施場所

会場



実施時期

会期中

関連HP

—

その他

—

万博後の取組

伝統文化の保存・継承とPR

【目指す姿】 子どもたちに世界の文化や技術の魅力を観て、触れて、感じてもらう

概要

- 子どもたちが世界の文化や未来の技術に触れる機会として校外学習の実施（小学生・中学生の万博会場、パビリオン見学）

実施主体

京田辺市教育委員会

【問い合わせ窓口】 京田辺市学校教育課

実施場所

万博会場

実施時期

会期中

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

未来を切り拓く人材の育成

【目指す姿】

日本茶文化の発信と茶業の発展

概要

- 京田辺玉露と府内産地と連携した日本茶の歴史文化のPR（日本茶800年の歴史散歩）
玉露手もみ製茶の実演

実施主体

京田辺市、茶業青年団

【問い合わせ窓口】 京田辺市農政課

実施場所

万博会場



実施時期

会期中

関連ＨＰ

—

その他

—

万博後の取組

玉露をはじめとした日本茶の魅力を継続して発信

【目指す姿】 南丹市のキャッシュレス環境の基盤づくり**概要**

2025年に開催予定の大坂関西万博を機に、さらに日本文化を楽しむため、世界中から来訪者が近傍地の本市を訪れることが予想される。海外では基本的にキャッシュレス決済が一般化されているため、万博に向け本市においてもこうした環境づくりが急務である。

キャッシュレス基盤の脆弱な本市において、専門知識を有した事業者の協力を得ながら、もっとも適した統一された環境づくりを模索するため調査を行い、導入に向けた計画を策定する。

実施主体

南丹市

【問い合わせ窓口】南丹市商工課

実施場所

南丹市内

実施時期

令和5年以降

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

キャッシュレス環境が整備された南丹市を構築し、観光客の購買促進、独自ポイントの展開によるリピート促進に繋げていく。

【目指す姿】

京都府山城地域の北の玄関口としての森南大内地区を中心とした産業振興

概要

- ・ホテルを核としたビジネス支援、入り込み客数増加
- ・まちの駅クロスピアくみやまを会場としたイベント、クロスピア市の開催
- ・ホテルに滞在する町内企業訪問のエンジニア等に対するまちの駅クロスピアくみやまの利用促進
- ・お茶の京都DMOや山城地域の市町村と連携した観光振興（万博を含む）
- ・ホテル立地支援協力会議によるコンテンツの検討

実施主体

久御山町

【問い合わせ窓口】 久御山町事業環境部産業・環境政策課

実施場所

久御山町内



実施時期

令和5年8月以降

関連HP

—

その他の

—

万博後の取組

万博後もホテルと連携し南大内地区のにぎわい創出に取り組む。

「淀川舟運×久御山町」魅力発信

久御山町

【目指す姿】

淀川舟運と連携し、久御山町が持っている魅力を発信

概要

- ・淀川舟運活性化協議会の参画団体による、淀川の舟運を活かしたにぎわいづくり
- ・久御山町の魅力を発信するため、淀川舟運と連携した取組の検討
- ・久御山町かわまちづくり計画策定に向けての検討

実施主体

淀川舟運活性化協議会、久御山町

【問い合わせ窓口】 久御山町事業環境部産業・環境政策課

実施場所

淀川沿線市町村 他



実施時期

令和5年度以降

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

万博後も淀川舟運事業と連携し、久御山町の魅力を発信する。

【目指す姿】 **歴史文化の保全と継承**

概要

- 万博を契機として、日本遺産の認定を受けた茶畠景観の魅力を発信とともに、歴史に裏付けられた伝統文化である茶文化を発信し、観光誘致と町の活性化に繋げていく
- 景観保護と農業振興（茶業）を両立させ、景観を活かした町づくりをめざして、鎌倉時代から培ってきた独創的生業景観について住民協働で次世代に繋げていく
- 令和5年度から「文化創造・発信事業」を実施（令和5年度は講演会・呈茶会を実施予定）

実施主体

和束町

【問い合わせ窓口】 和束町地域力推進課

実施場所

和束町内



実施時期

令和5年度～
(令和5年度は10月15日実施予定)

関連HP

—

その他の

外国語での発信を今後検討

万博後の取組

茶文化、茶畠景観の魅力を継続的に発信

【目指す姿】 産業・文化・歴史等の地域の魅力を活かした誘客と産業の発展

概要

地域全体をパビリオンに見立て、産業・文化・歴史等の魅力を活かした誘客を図る。

- 町内の各区に草庵を設置し、各所で茶と茶菓子を提供
- グリンティ和束周辺を中心エリアとして、宿泊施設、飲食施設、ショップ、駐車場等観光に必要な施設整備を推進
- 茶源郷和束ブランドのPR、和束のお茶の試飲、ポテ茶等の特産品開発・販売を実施
- 生ごみを活用した肥料を使った野菜を農家レストラン等で提供し、エコな農業を推進

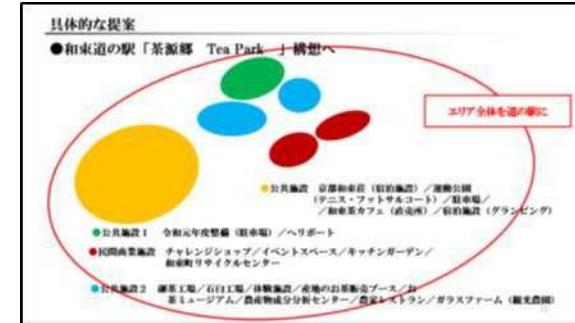
実施主体

和束町

【問い合わせ窓口】 和束町農村振興課

実施場所

和束町内



実施時期

令和5年9月以降

関連ＨＰ

—

その他の

外国語での対応を今後検討

万博後の取組

地域の雇用や産業の発展につなげる

地域資源を活かしたシティプロモーション 及び共創コミュニティづくり

精華町

観光

【目指す姿】 更なる関係人口の創出へつなげる

概要

- 精華町広報キャラクター「京町セイカ」を活用したプロモーションの実証実験（デジタルサイネージやAIを活用した双方向コミュニケーション・観光案内の試行を含む）を実施
- 本町の魅力再発見タブロイド「みつける」を、発刊し、観光ポータルサイトをはじめとしたWEB上でも閲覧できる仕立てとすることで、本町の魅力を万博を通して世界中に広く発信する。

実施主体

精華町

【問い合わせ窓口】精華町商工推進室

実施場所

精華町内

実施時期

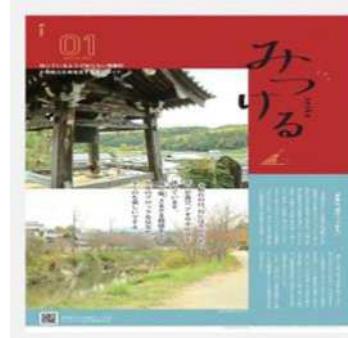
令和5年11月以降

関連HP

<https://www.town.seika.kyoto.jp/sektion/mitsukeru/>

その他

—



万博後の取組

けいはんな学研都市ならではの文化創造と魅力発信を継続して実施

【目指す姿】

日本のふるさと・京都府京丹波町の伝統芸能を万博レガシーへ！

概要

- 姉妹都市と伝統芸能をとおした交流会
- 例年開催しているイベントに万博の要素を加え、伝統芸能の魅力をPR
- 地域の伝統芸能「和知人形浄瑠璃・和知太鼓・丹波八坂太鼓」などの体験型コンテンツの掘り起こし
- 民間企業と協力して観光ツアーを造成
- 令和6年度はプレイベントの実施を検討

実施主体

京丹波町

【問い合わせ窓口】京丹波町企画情報課

実施場所

京丹波町内 他



実施時期

令和6年5月以降

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

万博を通じた国際交流をキッカケに伝統芸能を軸とした国際交流事業を展開していく。

シリアルゲームを活用した新たな観光開発

団体・有識者
小川委員

【目指す姿】 オーバーツーリズムを解消し、観光客の減少に悩む地域へ人口を流動させる

概要

- ✓ 万博前に京都府民向けのワークショップを開催し、立命館大学が所有するデジタル文化資源の提示や教員による講演を行い、SF的想像力と史実や文化資源からのプロトタイピングするかたちで、参加した府民に京都物語を作成してもらう。
- ✓ 考案された府民の物語群をベースに、デジタル（初期はアナログ）シリアルゲームを試作。
- ✓ 観光客がゲームの物語の主人公となり、そこで出された課題を解くために隠された観光地を回るシリアルゲームを作成。
- ✓ 万博期間中に試作したゲームの問い合わせを解いて観光地を回るイベントを開催。
- ✓ 本試みは、JST共創分野に立命館大学として申請中。

実施主体

立命館大学

【問い合わせ窓口】立命館大学産学官連携戦略本部

実施場所

立命館大学ほか



実施時期

2023年11月～2025年万博
期間中

関連HP

<https://www.jst.go.jp/pf/platform/>

その他

万博後の取組

万博後も継続して実施し、京都府内の様々な観光地が活性化するよう、ゲームを商業化することを目指す。

【目指す姿】 「文化と産業の交流拠点(仮称)」を活用した京都の文化・産業の発信

概要

- ・富岡鉄斎邸旧宅（元京都府議会議員公舎）を「文化と産業の交流拠点（仮称）」として整備
- ・開館記念事業の実施、利活用プログラムの展開
- ・万博開催に合わせて、文化×産業をテーマとしたイベント等を開催し、文化・アート等産業分野の連携に関する先進事例を発信

実施主体

京都府、京都商工会議所

【問い合わせ窓口】京都商工会議所 特別プロジェクト推進室

実施場所

上京区室町通一条下ル



完成イメージ模型

©K.ASSOCIATES

実施時期

令和5年度

関連ＨＰ

なし

その他の

万博後の取組

万博後も引き続き、「文化と産業の交流拠点（仮称）」を活用した事業を展開する。

(公社) 京都工業会 会員企業が有する
展示施設情報等の収集と発信

団体・有識者
(公社) 京都工業会

【目指す姿】 国内外の企業などと京都モノづくり企業との新たなビジネスの芽生え

概要

大阪・関西万博では、様々な国や地域から多くの産業視察団をはじめとするビジネスパーソンの参加が期待できる。万博をきっかけとする来訪者が「けいはんな万博（仮称）」や京都観光に数多く訪れると見込まれるが、これをモノづくり企業とのビジネスチャンスとなるよう、京都工業会として会員企業を知つもらう新たな情報発信に取り組む。当会会員企業には、様々な目的で、自社の発展プロセスや自社製品の変遷などをショールームや資料館で展示している企業も多いことから、情報を収集して、万博開催時期までに発信する。

- 内容 視察（見学）できる内容、所要時間、対応言語、常設・期間限定 など
- 対象 一般可、ビジネスパーソン限定 など
- 発信先 京都府、京都市、HP（会員企業、京都工業会）、旅行会社、DMO など

実施主体

公益社団法人 京都工業会

【問い合わせ窓口】公益社団法人 京都工業会 事務局

実施場所

調整中

実施時期

令和6年春頃から発信開始予定

関連ＨＰ

—

その他の

—

万博後の取組

ホームページによる情報発信の継続を検討

【目指す姿】

カーボンニュートラル、更にそれを超えて過去のストックベースでの二酸化炭素を削減するネガティブエミッションの実現

概要

大阪・関西万博の会場内にネガティブエミッションプラントを設置

- ・ 地球温暖化の最大原因とされる二酸化炭素を大気中から直接回収
- ・ 回収した二酸化炭素を地中に貯留するなど炭素固定を実施
- ・ これらの技術について、VRなどの映像を使い、世界中からの来場者に分かりやすく説明することも検討

なお、万博会期前から当機構の広報媒体やメディアを活用した広報活動を行うとともに、万博に合わせて府域で開催されるイベント等の実施団体と連携した広報を展開することにより府民への周知を図る

実施主体

(公財)地球環境産業技術研究機構

【問い合わせ窓口】(公財)地球環境産業技術研究機構
2025年大阪・関西万博準備室

実施場所

大阪・関西万博会場内



実施時期

大阪・関西万博会期中

関連HP

<https://www.rite.or.jp>

その他の

—

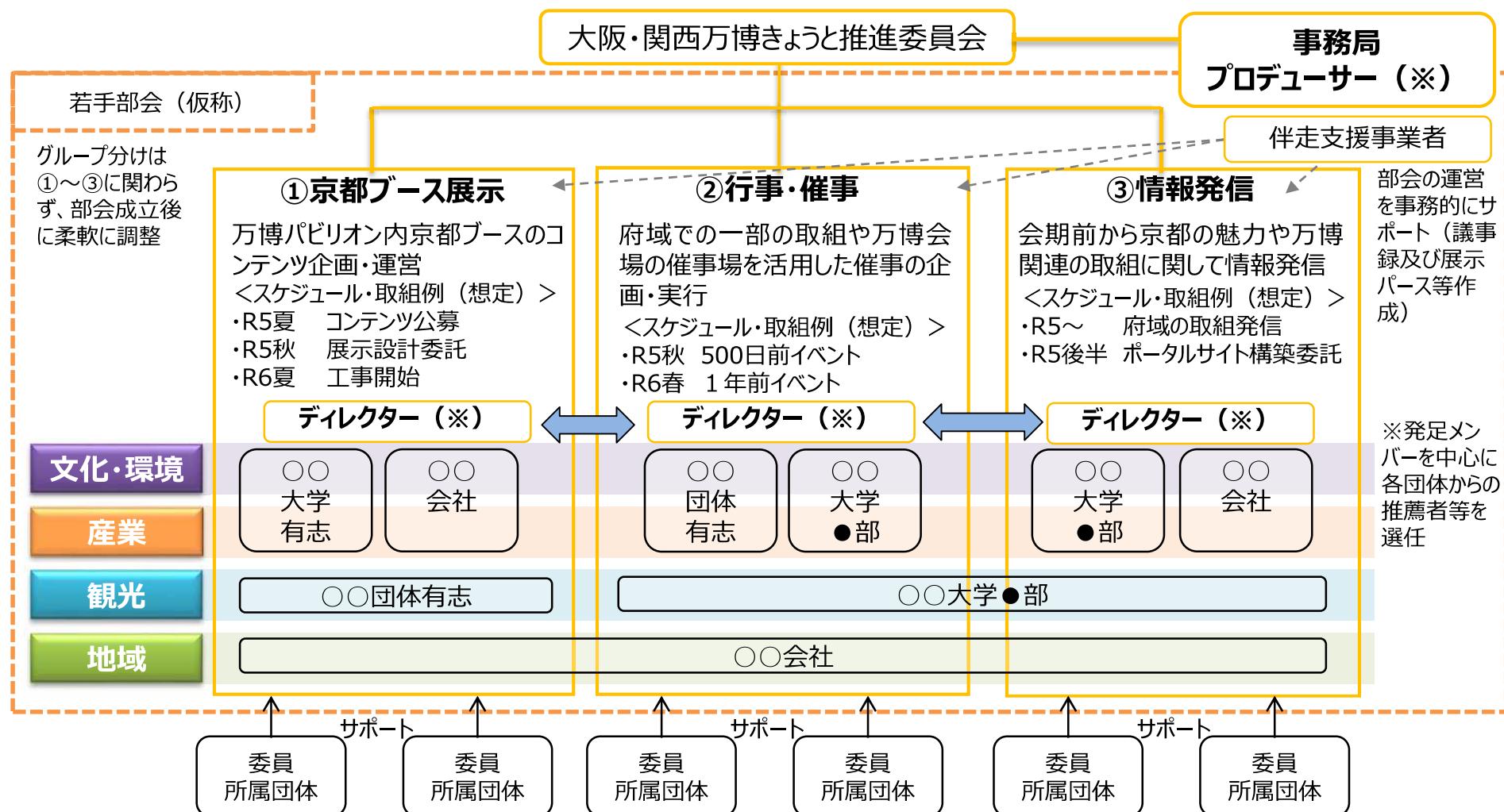
万博後の取組

カーボンニュートラル技術の社会実装、ネガティブエミッションの実現に向けて、研究開発を継続して実施

若手部会（仮称）の構成イメージ

(令和5年5月29日第1回推進委員会資料)

- 目的：未来の京都の各業界を担う意欲ある若者の人脈づくりと分野を超えたイノベーションの創出、また、万博をきっかけに世界から注目され、将来的に世界で活躍する人材の発掘
- メンバー：具体的な企画案を持ち、企画から実行まで中心的な役割を担うことできる業界内の若手や学生
- 人選：「文化・環境」「産業」「観光」「地域」の4分野から、構成団体からの推薦等により人選
- 構成：①～③の項目について企画を検討。企画の実現性を高めるためディレクターを置き、議論を整理。伴走支援事業者やディレクターと連携を図りつつ、事務局とプロデューサーで全体の進捗管理を行う



関西パビリオン 京都ブースの概要（案）

①京都ブース展示

CONCEPT

- 国家の枠組みを超えて、人と人が集い、語り、新しい関係が構築される場所
- 川や水のように形を変えながら、府域とつながり、京都に訪れたくなる場所

特徴

- コンセプトを踏まえた京都らしいデザイン
- 「文化・環境」「産業」「観光」「地域」の各分野をテーマにした企画が一定期間ごとに展開
- 未来の京都を担う若い世代が中心となり、府民や府内企業の活力や想像力を最大限発揮した企画を展開
- 来場者は展示の他、実演や交流イベントなどにより、京都の魅力や奥深さを体感
- 来場者が府域のイベントと連携した企画に触れ、本物の京都を訪問

イメージ



今後の予定

大阪・関西万博きょうと
基本構想の策定

コンセプト・仕様決定

実施設計

コンセプト検討

基本設計

施工

上記の内容を基に、ブースの基本設計のプロポーザルを実施予定

コンセプト・キーワード

海外から来訪された方にとっての玄関口となる港と捉え、国家の枠組みを超えて、人と人が集い、語り、新しい関係が構築される場所とする。

また京都は、基本構想の全体テーマである「一緒につくろう、京都の未来～伝統と革新で拓く～」にもその要素が見られるように、古来より脈々と受け継がれてきた伝統文化の中に、外からの新しい知見を積極的に取り入れながら、さながら川のように発展してきた。京都には、現代、そして未来に通じる生きるための知恵がある。

本ブースでは、テーマの異なるカンファレンスやパフォーマンス、情報発信を日々展開することで、川や水のように形を変えながら、リアルタイムで府域とつながり、その知恵を感じることのできる場所としたい。

ブースの活用方法

- 一定期間での入替えにより、企画を順次展開する。
- 未来の京都を担う若い世代を中心に、府民や府内企業の活力や想像力を最大限發揮できるような企画とする。
- 府域で開催するイベント等と連携した情報発信を行い、万博会場をゲートウェイとした府域への来訪促進を図る。
- 展示や実演を行う人が、自由に自らの企画を実施できるような空間とする。

<設計のあり方>

- 性別、文化、言語の違いや障害の有無等にかかわらず、誰もが楽しめるユニバーサルデザインに配慮した計画を行う。展示コンテンツは多言語表示が可能な仕様を検討する。
- カーボンニュートラルや環境に配慮した設計を行うとともに、府内の資材や人材を積極的に活用する。

京都ブースに必要な機能

・ 展示、実演、交流機能

基本構想の趣旨に沿った取組の展示やプレゼン、実演ができ、また、発表者や参加者が交流できる機能。
プロジェクターとスクリーンを必置

・ ゲートウェイとしての京都への誘客機能

万博会場から京都府域で開催する関連イベントの参加者等とコミュニケーションが取れる機能。
府域イベントの情報発信等。

万博500日前機運醸成イベント概要（案）

- 目的 府民（特に、これから万博に向けて関わっていただくステークホルダー）の機運醸成 ②行事・催事
- 日時 令和5年12月1日（金） 15:00～20:00
- 場所 みやこめつせ 1階 第2展示室（京都市左京区岡崎）
※岡崎エリアと万博のつながり
1895（明治28）年に政府主催の内国勧業博覧会と、平安遷都1100年紀念祭が同時開催され、博覧会会場として平安神宮が創建。
- 主催 大阪・関西万博きょうと推進委員会
※京都支援協議会が共催
- プログラム（イメージ）
- 15:00～18:00
- 関連団体取組紹介
 - 著名人（万博プロデューサー等）によるトークセッション【京都支援協議会】
 - 主催者イベント（京都ブース概要及び認証ロゴ披露 等）
- 18:00～20:00（関係者のみ）
- 交流イベント

※ 大阪府・市は11月30日に500日前イベントを開催

※ 博覧会協会も11月30日に開催、東京でチケット販売開始のプロモーションを実施

万博会場における催事企画（暫定案）

②行事・催事

■催事タイトル

EXPO KYOTO Meeting（仮称）

■実施の目的

「いのち」や「文化・環境」「産業」「観光」「地域」の分野で、世界各地から人材を集め、これからの世界のあり方についてのカンファレンスを行う。

また、この催事を呼び水として、京都府域でも分科会を開催し、京都の伝統を交えて議論を深め、様々な課題に対してこれからの世界のあり方を京都から世界へ発信する。

■実施内容

世界にメッセージを発信するという趣旨に鑑み、万博を契機に来日している各国政府の関係者や大使などにも多く聴講あるいは登壇いただき、5つの分野に関するカンファレンスや講演を行う。

また、オープニングアクトとして京都ならではのおもてなしを検討中。

■会場

大催事場（固定席2,000席の劇場）

■日程

2025/4/14(月)～2025/4/16(水)のうち1日間
(期間指定の理由)

万博の開幕にふさわしい内容であり、オール京都の取組のスタートを切るイベントとして位置付けているため

■既存の取組にはない新たな取組

- 万博では、これまで数多くの最先端の技術や情報が世界に発信されてきた中で、京都ならではの「続く」という視点を加え、これからの世界のあり方について議論を展開していきたい
- 「京都（の魅力・強みのみ）を発信する」のではなく「京都から（世界の情報を）発信する」
- 行政や経済界、有識者（文化団体等）等で構成されるオール京都体制で企画・実行を行う

万博会場における催事場について

催事コンセプト

その一歩が、未来を動かす。万博へ参加する人たちに、「未来にいのちをつなぐ一歩」のきっかけをつくる。

出典：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 令和5年5月時点資料

概要 | 大阪・関西万博 会場配置図（暫定）

※予告なく変更となる場合があります。

取扱注意



今後の広報の進め方について

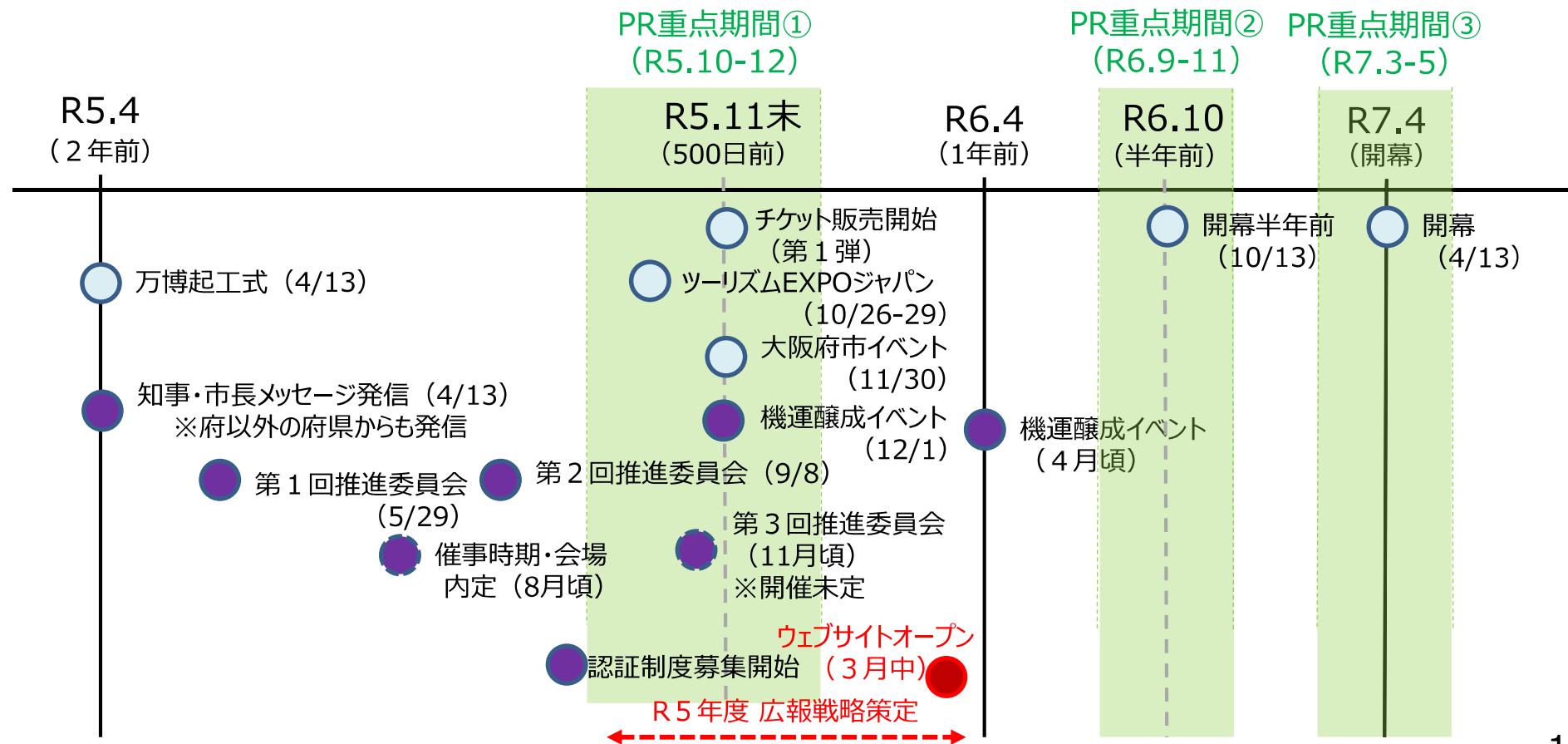
<令和5年度中の進捗目標>

③情報発信

以下の項目を事業者に委託し、若手部会と委託事業者が連携して情報発信の基盤整備

■ 広報戦略の策定

■ 推進委員会ウェブサイト及びSNSの立ち上げ



推進委員会ウェブサイトの掲載コンテンツ（案）

<コンテンツ（想定）>

■ 大阪・関西万博について

大阪・関西万博の開催概要や推進委員会の取組のテーマ及び基本構想について、紹介するもの

■ 新着情報

推進委員会の開催状況及び開催結果、各種イベントの告知及び開催結果等を報告するもの

■ 京都府内の取組について

府内で実施される万博に関連したイベント等について、目玉事業を中心に随時更新・紹介するもの

● 機運醸成イベント

500日前イベント、1年前イベント等について、実施予定の共有や結果報告をするもの

● 応援メッセージ

京都府ゆかりの方やきょうと推進委員会委員、若手部会メンバーらによる、大阪・関西万博に向けたメッセージを掲載するもの

■ 万博会場における京都の取組について

● 関西パビリオン 京都ブースについて

京都ブースの検討状況やブースの展示イメージについて、随時更新・紹介するもの

● 催事について

催事場における取組及びプログラム等について、随時、更新・紹介するもの

■ 推進委員会で認証している取組について

推進委員会が認証・登録した企業や団体による各種取組について、紹介するもの

■ リンク

京都府HP・京都市HP・京都府観光ガイド・各DMO HP・関西パビリオンプレサイト・
関西広域連合HP・2025年日本国際博覧会協会HP 等

サイト構築イメージ

R7.10月～

R7

・万博期間中の情報発信など

R6

・機能追加
・アクションプラン他の随時追加

～R6.3月

・サイトオープン

・開示可能コンテンツの作成

EXPO KYOTOでの議論により
随時バージョンアップを図る

EXPO KYOTO構成イメージ

(R5.8現在)



<EXPO KYOTO Council>

発足メンバー
(5/29報告済)

■ 株式会社アートローグ 鈴木 大輔 代表取締役【プロデューサー】



【事業概要】

- ・『Study: 大阪関西国際芸術祭』等アートイベントの開催
- ・アートメディア「ARTLOGUE」の出版 等

【主な略歴】

- ・大阪市立大学都市研究プラザのグローバルCOEに於ける研究プロジェクトを経て起業
- ・2016年ミライノピッチ（ビジネスコンテスト：総務省近畿総合通信局）においてグローバルイノベーションに値するOIH賞を受賞

【主な所属】

- ・（公財）京都高度技術研究所の「京都ビジネスデザインスクール」TA
- ・関西経済連合会、関西経済同友会、全国美術館会議

■ 京都大学大学院地球環境学堂 浅利 美鈴 准教授



【研究テーマ】

- ・ごみ問題、3R（リデュース・リユース・リサイクル）政策、大学等の環境管理、環境教育

【主な略歴】

- ・京都大学 工学部在学中、「京大ゴミ部」を設立
- ・学生とSDGsに関する参加型プロジェクト「エコ～るど京大」を設立
- ・京都市をフィールドに産学公が連携し、SDGsの社会実装を目指す「京都超SDGsコンソーシアム」の設立

【主な所属】

- ・京都里山SDGs ラボ運営協議会 共同代表
- ・（公財）2025年日本国際博覧会協会 持続可能性有識者委員会 委員

■株式会社ABAKAM 松本直人 代表取締役

発足メンバー
(5/29報告済)



【事業概要】

- ・スタートアップ向けビジネスモデルのブラッシュアップや仲間づくり、その他経営全般に関するアドバイス
- ・大企業向けスタートアップとの協業や（M&A含む）投資に関する企画
- ・地域企業が抱える様々な課題を解決するソリューションの開発 等

【主な略歴】

- ・政令都市として初となる自治体ファンド「神戸リレーションナルベンチャーファンド」を設立
- ・フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役社長

【主な所属】

- ・日本スタートアップ支援協会顧問
- ・日本ベンチャーキャピタル協会地方創生部会フェロー

■福知山公立大学 地域経営学部 杉岡秀紀 准教授



【研究テーマ】

- ・公共政策学（地域政策）、地方自治論、NPO論

【主な略歴】

- ・第1回「京都学生祭典Kyoto Student Music Award」グランプリ受賞
- ・2万人が参加する、同志社京田辺祭（現クローバー祭）初代実行委員長
- ・京都府立大学地域連携センター学生部会かごらの設立（顧問）
- ・「宮津わかもの会議」、「福知山わかもの会議」の設立（顧問）
- ・「高校生みらい会議（京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会）」、「中学生みらい会議（綾部市）」コーディネーター

【主な所属】

- ・総務省主権者教育アドバイザー
- ・厚生労働省地域雇用活性化支援アドバイザー
- ・产学連携学会地域連携教育研究会代表、自治体学会企画部会委員

■ 臨済宗妙心寺派本山塔頭



春光院 川上全龍 住職

発足メンバー
(5/29報告済)

【活動概要】

- 国内外の大学、企業、学会やイベントなどにおいて、坐禅と禅哲学やその他の東洋思想や観想法、また様々な文化や宗教や時代における、「自己」の多様性に関する講義やワークショップを行う。

【主な略歴】

- 米国アリゾナ州立大学・宗教学科卒業
- 2007年に春光院・副住職に、2022年に同院・住職に就任

【主な所属】

- 米日財団の日米リーダーシッププログラムフェロー
- 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 KMD 研究員

■ 総合地球環境学研究所 経営推進部 広報室 竹腰麻由 特任専門職員



【活動分野】

- 環境問題に関する研究についての広報を行う。これまでにメディア・研究者向けに学会での展示会や、一般向けのワークショップを行う。

【主な略歴】

- 大学院にて有機化学の研究に従事、その後化学メーカー研究員
- 2018年より日本科学未来館 科学コミュニケーター。市民参加型の実証実験や、プラスチック問題に関するトークイベント、飛沫シミュレーションに関する展示など、社会において科学・技術に関する対話を促進するための多数のイベント・展示を企画、実施。
- 2023年より現職

<EXPO KYOTO Associate>

追加メンバー

■一般社団法人プレプラ 水瀬ゆず 代表理事



【事業概要】

- ・メタバースでの教育・福祉プログラム（不登校支援など）開発
- ・メタバースカルチャーメディア立ち上げ&運営

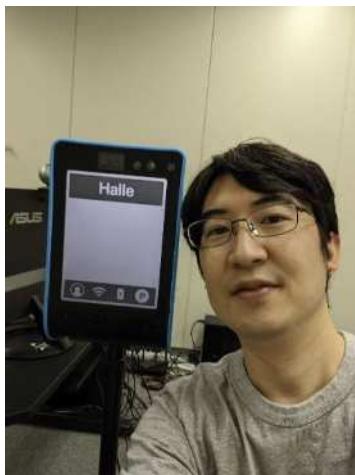
【主な略歴】

- ・内閣府地方創生SDGs官民連携プラットフォーム メタバース副分科会長
- ・世界経済フォーラム(ダボス会議) U33 グローバルシェイパーズに選出
- ・学校法人早稲田大阪学園 向陽台高等学校 メタバースアドバイザー就任

【主な所属】

- ・株式会社ゆずプラス/一般社団法人プレプラ 代表
- ・学校法人立命館 総合企画部 メタバース推進チーム

■株式会社Halle Game Lab 坂井冬樹 代表取締役



【事業概要】

- ・VRや脳波・ロボットなどの最先端技術を用いたゲーム開発
- ・アバターロボットやドローンを用いた未来社会実装

【主な略歴】

- ・女性向けNo.1スマートフォンゲームの開発（エンジニア）
- ・けいはんなを代表する研究機関にて客員研究技術員
- ・「メタバースからロボットに乗り移る」実証実験

【主な所属】

- ・株式会社国際電気通信基礎技術研究所 客員研究技術員
- ・特定非営利活動法人けいはんなアバターチャレンジ 理事

■京都商工会議所青年部 吉田 創一 会長

追加メンバー



【事業概要】

次代の地域経済を担う青年経営者が地域商工業の発展と文化の増進に寄与し資質の向上と研鑽、啓発のため以下の活動を行っています。

- ・商工業の発展に関する研究および意見活動
- ・後継者の啓発事業
- ・各種講演会、研究会、懇談会の研鑽事業
- ・商工会議所事業推進への協力
- ・社会一般の福祉と文化の増進に資する事業
- ・関係諸団体との連携事業
- ・以上の他、本青年部の目的達成に必要な事業

【主な略歴】

京都産業大学卒業後、ミサワホーム近畿(株)入社

2005年 (株)フラットエージェンシー入社

2012年 同社取締役就任

2015年 同社代表取締役就任、現在に至る

【主な所属】

2006年4月 京都商工会議所青年部入会

2023年4月 令和5年度会長就任

大阪・関西万博きょうと推進委員会 認証制度（案）

- 第1回推進委員会において、認証制度の創設及び認証ロゴマークの作成について決定
- 今回、制度創設に向け、認証制度のスキーム及びスケジュール等の案を提示するもの

1. 概要

趣 旨

- ◇ 大阪・関西万博に向けた企業や団体の事業や活動を促進するため、「大阪・関西万博きょうと基本構想」の趣旨に合致する取組を認証する制度を創設
- ◇ 企業や団体の活動を応援するとともに、認証した取組を広く発信することで、大阪・関西万博を契機とした様々な取組のさらなる創出を目指す。

※認証制度は、令和5年10月頃に第一次募集を開始し、年度末に第一次の認証を行う予定

認証の要件

- (1)「大阪・関西万博きょうと基本構想」の趣旨に合致すること
- (2)「文化・環境」「産業」「観光」の分野で、京都府内における大阪・関西万博の機運醸成、又は万博期間中の万博会場から京都府内各地への誘客など、京都府内の活性化を目的とした取組であること。
- (3)大阪・関西万博を契機とした新たな取組であること。

「基本構想」の趣旨に合致する取組を幅広く認証

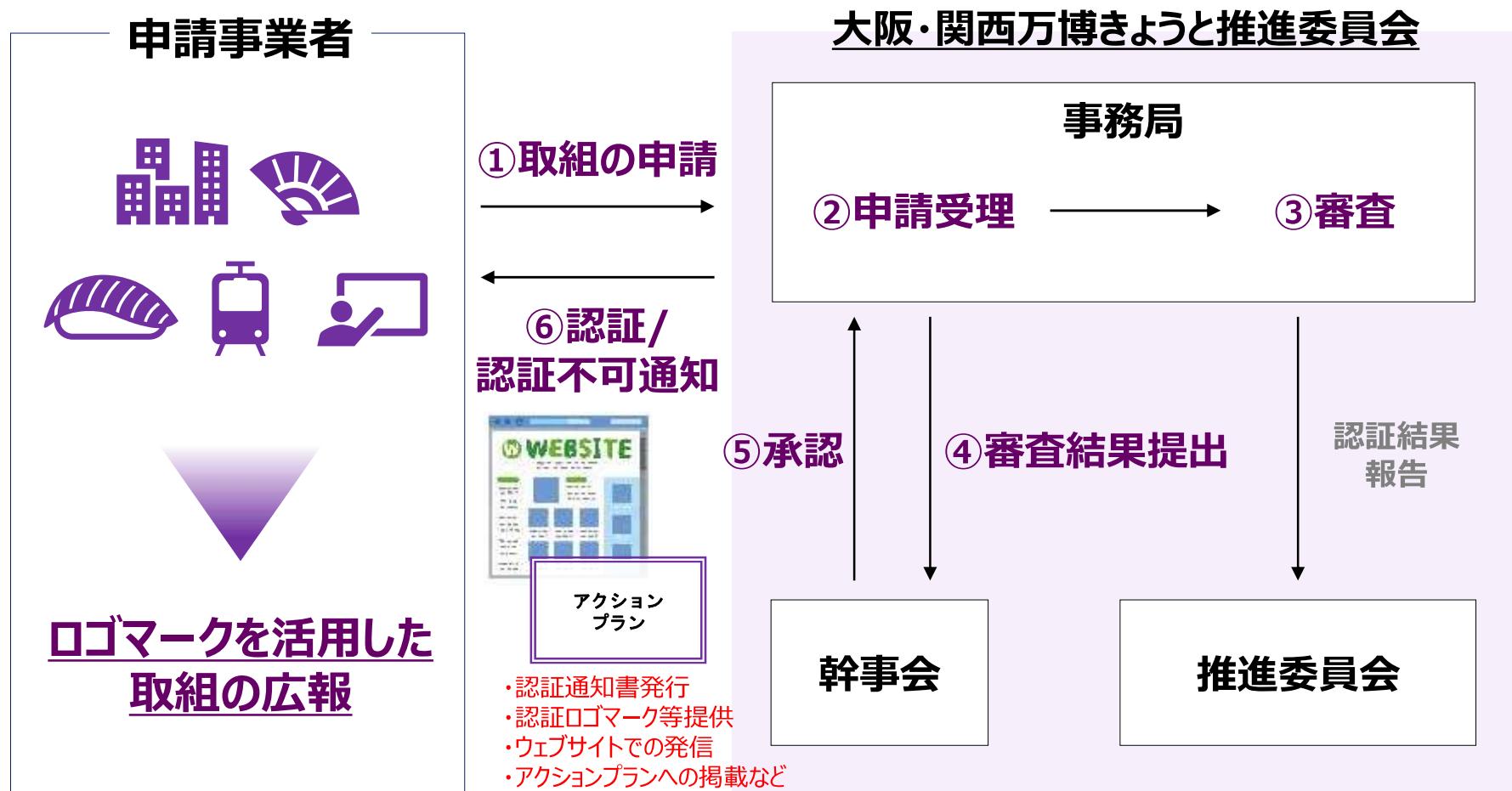


認証のメリット

- ◇「大阪・関西万博きょうとアクションプラン」に掲載するなど、推進委員会の参加団体が実施する取組と一体的に推進
- ◇今後立ち上げ予定のウェブサイト等を通じて、認証事業・活動を掲載し、広く発信

2. 認証制度申請～認証スキーム

■第一次募集時のスキーム



3. 認証ロゴマークについて

■認証ロゴマークの作成

- ・企業や団体が認証を受けた取組の広報に使用できる認証ロゴマークを作成
- ・推進委員会において、認証制度の広報等にも使用

認証ロゴマーク募集概要

◇募集対象

府内の大学（短期大学・高等専門学校・専門職大学を含む）の学生及び指導者で構成されるデザインチーム
※大阪・関西万博きょうと推進委員会の有識者委員及び、EXPO KYOTO Councilメンバーからの推薦により募集

◇募集・審査スケジュール

- ・作品の提出期限 令和5年8月31日
- ・作品の審査 令和5年9～10月
- ・ロゴの発表 令和5年12月1日開催予定の万博500日前機運醸成イベント
※当日はロゴの発表と表彰を実施

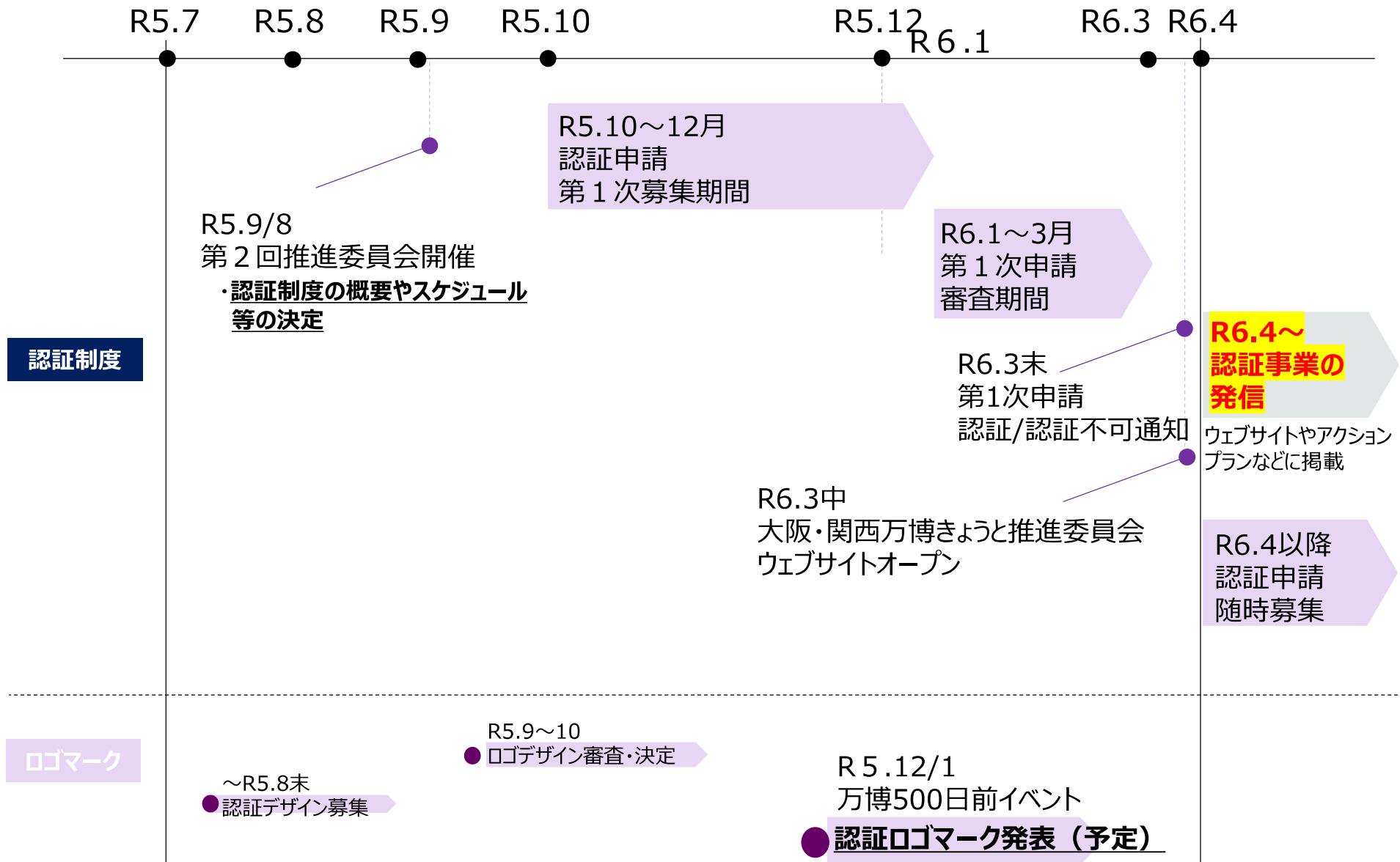
◇審査委員（案）

山極 壽一氏（大阪・関西万博きょうと推進委員会 座長）
鈴木 大輔氏（EXPO KYOTO Council プロデューサー、株式会社アートローグ代表取締役）
※審査員追加1名調整中

◇応募状況

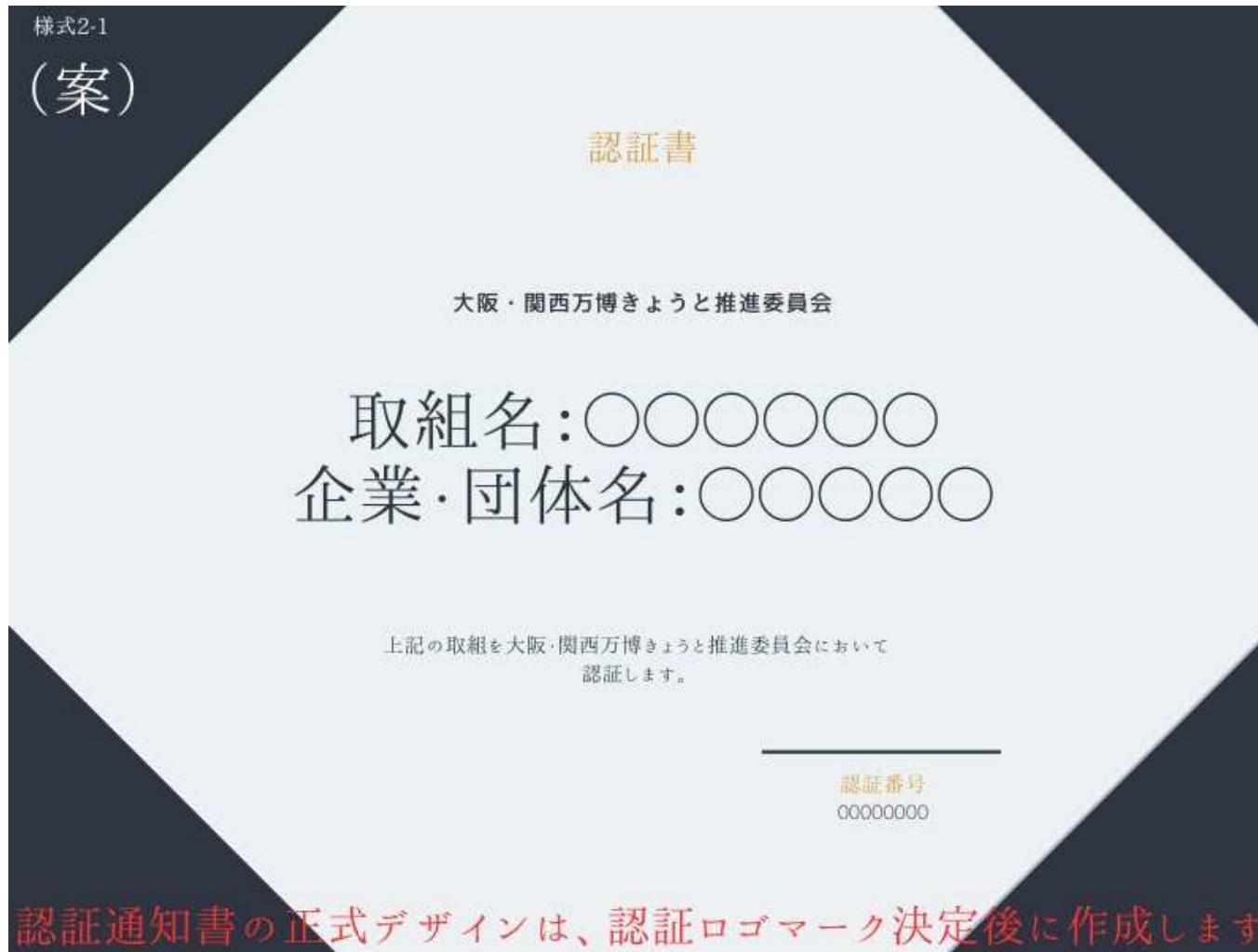
応募数… **6** チーム **13** 作品の応募があった

4. 認証制度スケジュール（予定）



5. 認証書（イメージ）

認証書（イメージ）



※認証書のデザインはロゴマークの決定後にデザイン等を加味して作成予定

(例) 機運醸成の取組

子供の万博への関心を高めるためのワークショップの開催

文化・環境

【目指す姿】 子供たちに「万博に行きたい」と思ってもらい、万博への参加を促進する

概要

万博の歴史の紹介や、2025大阪・関西万博で予定されている子供向けの展示の紹介や簡易体験ブースを設け、子供の万博への興味関心を高め、実際の会場に行きたい！と感じてもらえる取組とする。

実施主体

〇〇〇〇

【問い合わせ窓口】000-0000-0000

実施場所

青少年科学館など

実施時期

R6年9月～10月



sample



sample

関連HP

未定

その他

(外国語対応、宗教や文化の多様性に配慮した食事への対応など)
なし

万博後の取組

参加者に万博現地の様子などをまとめたチラシなどを配信し、学習意欲の向上に貢献する

(例) 万博会場から府内各地に人を呼び込む取組

産業

京都の産業を知る、大人の社会見学

【目指す姿】 地域に根差す企業の強みをPRし、産業を起点とした人の流れを作る

概要

万博を契機に地域に根差す企業間で連携をし、特色ある企業の強みをPRする社会見学を企画。ビジネスを軸にした人流を作ることで、地域の活性化を図る。主にビジネス向けではあるが、一般客も参加可能。

実施主体

○○産業(株)、(株)○○木材…

【問い合わせ窓口】

実施場所

上記の各企業にて



実施時期

令和7年8月～9月

関連HP

作成中

その他の

(外国語対応、宗教や文化の多様性に配慮した食事への対応など)
検討中

万博後の取組

各企業のホームページ等で企画内容のPRを継続

(例) 万博会場から府内各地に人を呼び込む取組

京都の海とグルメを堪能できる限定ツアーの企画

観光

【目指す姿】 海がある京都の文化を観光ツアーを通して広く知らしめる

概要

旅行会社とタイアップし、普段の宿泊プランに加え、海の京都の良さを知つていただくツアーパッケージを企画。この事業をSNS等で広く拡散してもらうためのアクティビティやフォトスポットも提供。

実施主体

民宿〇〇

【問い合わせ窓口】

実施場所

同上



実施時期

令和7年4月～10月

関連HP

準備中

その他

(外国語対応、宗教や文化の多様性に配慮した食事への対応など)
従業員へポケトークを貸与し、説明を実施。

万博後の取組

ツアーをブラッシュアップし、今後の観光誘客に活用をする

(参考) 認証事業の事例イメージ その他例

機運醸成の取組

- ・万博 1 年前に向けた社屋や施設、工場等のカウントダウンライトアップ[°]

万博会場から府内各地に人を呼び込む取組

- ・万博のナショナルデーに合わせた民族音楽コンサートの開催
- ・少数民族に対応したボランティアガイドの育成や観光マップづくり
- ・万博参加国の激辛料理を集めたフードフェアの開催